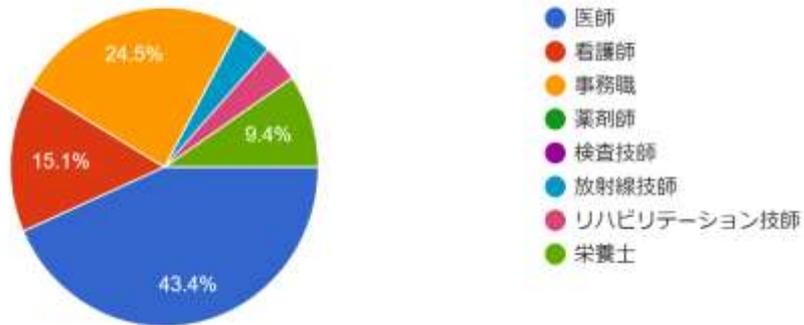


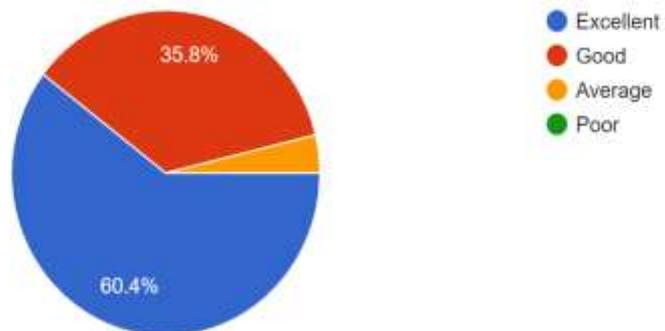
# 2022医師連シンポジウム アンケート集計

Q1 あなたは？  
53件の回答

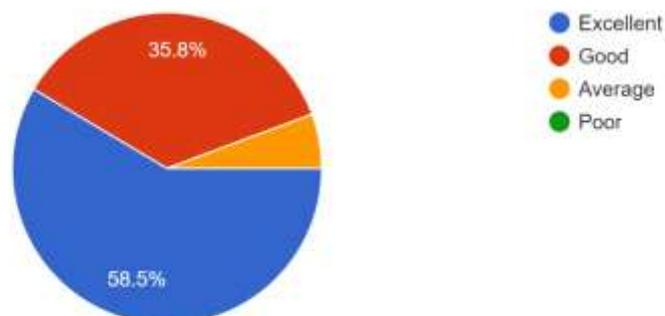


## シンポジウム「多職種協働」

Q2 全体としていかがでしたか？  
53件の回答



Q3 わかりやすかったですか？  
53件の回答



## Q4 シンポジウムに関するフリーコメント 何でもどうぞ

**医師** ・色々参考となる場面が多々ありました。職員の意識改革が重要であることがあらためて考えさせられました。

・NPのお話が印象的でした。

・せっかくの発表なので、討論時間をもう少し取ってほしかった。

・それぞれの演者の発表が充実していた。演者の選択が適切であった。

・プレゼンテーションが上手できれいでした。

・NPの話は実働のイメージを持つ意味でありがたかった。伊藤さんの権限委譲と提案型の実現は夢です。クラークのアンケート結果も皆がイメージを持てたと思います。

・NPにしても、クラークにしても、スキルアップをしようとする時、すべて自腹では大変だと思います。サポート体制が作られてくれれば幸いです。

・NPという職種を初めて教えて頂きました。海外には、クラークとは異なるアシスタントが病歴を聞いたり、外科系であれば、手術を手伝う職種があるようですが、それらに近いもの？しかし、基本はナース？もっと知りたいと思いました。

・オンライン参加ができて助かりました

・医療を提供する側の、現場でのさまざまな工夫を知ることができてよかった。栄養士さんもお互いの職種を意識して、お互いが働きやすく、負担を減らす取り組みをしていることがわかった。パスも楽するように、のコンセプトが良かった。NPは能力のある看護師さんの活躍の場となりそうだが、たぶん、医者側の意識が問題になりそうだと感じました、もちろん、制度の整備がまだ追いついてないこと、県も医療局もまだまだ後ろ向きと強く感じました。後ろ向きと言え、クラークさんに対しても、現場ではとても役に立っているのに、流出問題への危機感が全く無く、その根っこにある待遇改善には全く後ろ向きと感じました。

・仲居先生 最高

・NP、管理栄養士、クラークの皆さんの現実的かつプロ的な切り口の話がとてもよかった。医師からの指示待ちで動く時代はとっくに終わっていることをあらためて学べた。最後の阿部先生の「医師は黒子に徹するべきではないか」というコメントが的を得ていて素晴らしいと思った。

・多職種参加のシンポは今後も続けていくべき

**看護** ・多職種の目線、実情、今後の展望など知ることができて良かったです。

**事務** ・NP、大変興味深く聞かせていただきました。今後、増えていけば医師の助けにもなっていくのではないのでしょうか？

・初めてこのような多職種のシンポジウムに参加致しましたが、どの方も発表内容の構成が解りやすく、普段関わらない職種の事を知ることが出来、とても有意義なものでした。座長先生が最後の総評で、医師が黒子になり多職種を育てる(間違っていたらすみません)といった内容の事をおっしゃっておいりましたので、忙しい医師に黒子をさせるのは忍びないとい瞬思ったのですが、医師が司令塔となって指示をし、支えて貰いたい内容を示して頂かなければ全体が効率良く回転する流れを作るのは難しいと思いました。また、胆沢病院の多職種参加でのパス合宿はとても素晴らしいと思いました。思いが近い人達の集まりは仕事のモチベーションにも繋がります。良い職場だなと思いました。

・クラークの方の参画が大変良かったです。NPは医師連でサポートしてほしい。

・シンポジストの選定良く、新鮮な内容が入ってきました。多職種協働には心理的安全性も大切。

**放射** ・職種ごとの専門性の発揮した提案と行動、日常からよりよいコミュニケーションによる信頼関係の構築が大切であることを再確認し、部門運営に活かしていきたいと感じました。

**リハ** ・とても勉強になりました。

・二戸の看護師さんの発表がよかった。医療局長の頑張りを期待する。

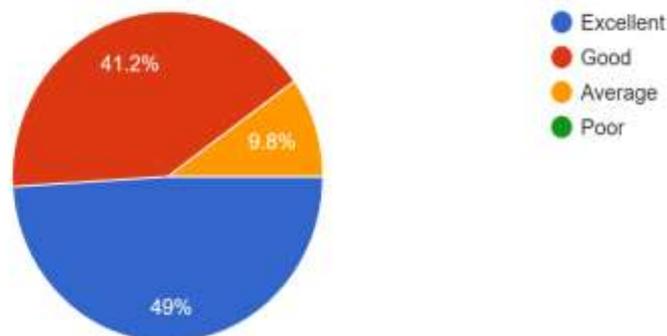
**栄養** ・タスクシフトが進んでいくと医師の業務負担軽減につながることはもちろん、私たち管理栄養士のやりがい、達成感につながっていると日々感じています。今は伊藤科長のもとで、科長に導いてもらっているおかげで収益増にもつながっています。今後、自分が独り立ちした時にも、指導してもらったことを活かしていけると医師の業務負担軽減をしつつ、県立病院の収益も増やしていけると感じています。

・設定時間は本日かけた位に始めからしていると良いと思います。

## 特別講演 「最大で最強の地域包括ケア病棟ver.2.0」

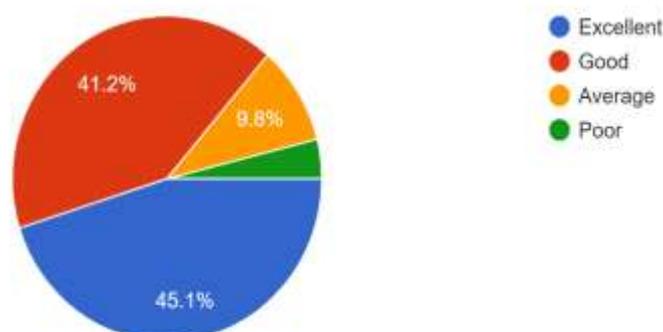
Q5 全体としていかがでしたか？

51件の回答



Q6 わかりやすかったですか？

51件の回答



## Q7 講演に関するフリーコメント 何でもどうぞ

- 医師**
- ・施設基準が難しい。複雑である。事務に任せたい。芳珠の取り組みのすばらしさを感じた。
  - ・医療制度は難しすぎて理解できませんでした。病院経営の工夫は勉強になりました。ITの活用は参考になりました。
  - ・未来が見えて良かったです。
  - ・多彩で勉強になったが、総合的に難しかった。
  - ・地域包括ケア病棟の改訂があったことがわかった。患者の質が変わってきていることが理解できた。
  - ・内容が非常に濃かったです。
  - ・IoTの取り組みが素晴らしい
  - ・非常に啓蒙を受けました。勉強をもっとしていこうと思われました。
  - ・前半は病院長向きの内容で、施設基準の話などでやや退屈でした。後半のご自分の病院の工夫されて事の方をもっと詳しくお話していただきたいかったです。
  - ・(講演は)都合により参加出来ませんでした。
  - ・講演がもう少しわかりやすいものだとよかった
  - ・診療報酬の改定については参考になったが、実際の病棟の運営については医療環境がことなり、あまり参考にならなかった。
  - ・わかりやすい講演、ありがとうございました。地域の医療や介護がどうあるべきか、どうしなければならぬのか、まだまだ考えていけないんだらうなあ〜、と感じました。
  - ・医療局は遅れてる
  - ・わかりやすかった。
  - ・制度についての話は複雑でしたが、岩手のためになる話だったと思います。
- 看護**
- ・とても貴重なご講演ありがとうございました。とても勉強のになりました。
  - ・Web参加者にも、資料配布は可能でしょうか？
- 事務**
- ・診療報酬の細分化
  - ・難しかったです。法人と公立の機動力の違いを感じました。
  - ・地域包括ケアと多職種協働、とりまくこと、キーマン、熱意、仲良く楽しく、学びました。介護療養のこと、訪看のこと。
- 放射**
- ・トップダウンとキーマンの存在が改善の原動力と受け取りました。我々は、県立病院なので、予算も組織も、縦割りや既定路線の弊害があって、機動力が期待できない。現場の改善意見が通るまでに10年以上かかることもあるので、大変なご苦労があるにせよ、とても羨ましいと感じました。
- リハ**
- ・講演を聴き、今後の地域医療について深く見ていきたいです。
  - ・今年の改定内容をよく知らなかったなので、参考になりました。
- 栄養**
- ・急性期病院にしか勤務したことがないため、大変勉強になりました。

**Q8 <全体的に>その他のフリーコメント 医師連シンポジウムで取り上げてみたいテーマのリクエスト、御提言などあればお願いします**

- 医師** ・人口減少社会・高齢社会に向けての医療の在り方、本格的な地域医療構想に向けて ※これからは2040年を見据えることが必要と考えます。
- ・とても良い企画でした。
  - ・良いテーマでしたし、医療局から多く参加してもらった事も有意義だったと思います。
  - ・お疲れ様でした。
  - ・岩手県は広いため、今後もハイブリッド開催を継続して頂きたいと思います。多職種の発表があり、色々な御意見を聞くことができとても勉強になりました。ありがとうございます。
  - ・働き方改革と県立病院統廃合
  - ・シンポジウムの企画、開催、お疲れ様でした。たくさんの興味ある発表でたいへん勉強になりました。WEB参加できるのがとても良かった。質問もスムーズにできました。医療局が、県が、少しでも動いてくれるように、現場の声を発信続けることが大切なのかな、と思いました。医療局だけでなく、保健福祉部の方もご招待すればいいのでは？
  - ・地域医療関係推進法人
  - ・働き方改革(できるだけ超勤しない働き方のコンセンサス構築)、男女問わない育児世代医師へのサポート、女性医師が確実に増えていく未来の医療現場への提言など。
  - ・多職種協働のテーマにふさわしいシンポジウムの内容であったと思います。
- 看護** ・ご準備、運営ありがとうございました。NPとして働けるようになった際には、是非活動報告をさせて頂きたいです。今後ともよろしく願いいたします。
- 事務** ・もっと多くの医師に参加してほしいと思いました。
- 放射** ・興味深いシンポジウムでした。ありがとうございました。
- リハ** ・有意義な講演会でした。